

科目名	ソーシャルワーク実習指導 1 (社会福祉士必修)		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2021 年度 後期	単位数	1
担当教員	鈴木 勲、久保 美由紀、木村 淳也		
内容および計画	ソーシャルワーク実習の意義について理解することを目的とし、ソーシャルワーク実習に関わる知識と技術について学ぶ。		
1	オリエンテーション		
2	ソーシャルワーク実習の意義・目的・方法・形態		
3	実習を行う実習分野の理解①		
4	実習を行う実習分野の理解②		
5	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導および集団指導の意義①		
6	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導および集団指導の意義②		
7	実習を行う実習分野の利用者理解①		
8	実習を行う実習分野の利用者理解②		
9	実習を行う実習分野の施設・事業者の理解		
10	実習を行う実習分野の機関・団体・地域社会の理解		
11	実習先で行われる介護や保育等の関連業務に関する基本的な理解①		
12	実習先で行われる介護や保育等の関連業務に関する基本的な理解②		
13	現場体験実習および見学実習等を踏まえた各種サービスの理解		
14	実習報告会への参加		
15	まとめ		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年
別途指示する。			
参考書			
成績評価			
	評価方法	割合(%)	
授業への取り組み		20	
グループ学習		40	
課題・レポート		40	
毎回の出席を求めます。授業への取り組み (20%)、グループ学習 (40%)、課題・レポート等 (40%) などにより評価します。			
学習到達目標	ソーシャルワークに関するジェネリックな知識、技術を習得するとともに、利用者の利用目的、課題、支援内容について理解する。		
先修条件	特になし。		
実務経験			

その他

特になし。